

# 発気揚揚！

第1号

本校に着任して、1年が過ぎました。本校は、いつも生徒の活気ある声が響き渡っています。校長として、あらためて感じることは、学校は、授業だけではなく、部活動や学校行事をとおして、生徒のエネルギーに溢れた人間力によって発展していくものだということです。

私は、この生徒のエネルギーを本校の魅力として、またこのエネルギーに真剣に向き合っている先生方のパワーを皆さんに応援コラム「発気揚揚」でお伝えしたいと思います。

ところで皆さん、「発気揚揚」(はっきようよう)とは、いったいどんな言葉でしょうか？この言葉は、相撲の「はっけよい！」の語源と言われています。本校には、都内で唯一の相撲部のある都立高校です。創立当時から部活動が発足し、これまで多くの力士を輩出してきました。

私は、昨年度、都大会はもちろんのこと、栃木の関東大会や高知のインターハイにも足を運び、生徒の気迫あふれるパフォーマンスを見て、とても感動しました。特に、土俵際で最後まであきらめずに歯を食いしばって相手に挑み続ける生徒の姿は、人生そのものではないかと感じました。

スポーツの世界では、「負けるかもしれない」と思ったらもう負けです。勉強も同じです「いい点数が取れないかもしれない」と思ったらもう駄目です。人生も同じです。失敗をいつまでもよくよしていたら、その先に進むことができません。相撲部の生徒は、土俵際で踏ん張り、絶対に「ダメかもしれない、負けるかもしれない」と思うことなく、「絶対に勝つ！」「絶対に負けない」という鬼のような表情で相手と戦っていました。私自身がどんなことがあっても最後まであきらめたらダメ、歯を食いしばってでも前を向かなきゃと、生徒の気迫あふれる一挙手一投足に生きる力をもらいました。

皆さんの中にも、そのような経験をしたことがあると思います。これから進む人生も含めて、「全力で勝負する！」生徒の皆さんを応援し、支えていきたいと思っています。

今日は記念すべき第1号ですが、これからは生徒の活躍をどんどん紹介していきます。部活動や学校行事で頑張る生徒を応援しますので、ご期待ください！頑張れ新田生！

令和5年5月18日

学校長

